

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	コロナ渦において、外出、外泊の制限があり、室内での機能訓練やレクリエーションプログラムもマンネリ化してきてしまう。入居者は80代後半から90代と超高齢化しており、健康管理が最優先になってきている。看取りの取り組みは行っているが、緊急時に全職員が落ち着いて対応できるよう目標に掲げたい。	○急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付ける。	・看取りに関し、訪問看護ステーションと連携して研修を行う。 ・防災訓練と併せ、消防署にAED、救急講習を依頼する。 ・入居者ひとりひとりのリスク、緊急事態を予測しながらシミュレーションを行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月